

伝伝夢紙

令和6年度
かまたん編

鎌倉や江ノ島へゴー！

二年生は、四月二十六日にながわ歴史探訪に行きました。かながわ歴史探訪は、5人の班に分かれて、鎌倉や江ノ島の歴史的な神社仏閣や飲食店を訪問し、十二月のイングリッシュキャンプに向けての準備をする行事です。ここでは、中でも特に有名な神社仏閣や飲食店を紹介します。

〈鶴岡八幡宮〉

一つ目は、鶴岡八幡宮です。鶴岡八幡宮には、様々な御社殿や名所、文化施設などがあります。例として挙げられるのが、鶴岡八幡宮の象徴の一つともいえる大石段です。六十一段もあるかなり長い階段で、鎌倉の街を一望できたり、空気が澄んで晴れた日には、太平洋や伊豆大島を見られたりします。また、



大石段の上に本宮が建っています。本宮は、応神天皇や比売神、神功皇后などの神をお祀りする八幡宮の中心となる御社殿です。中にはたくさんの方が参拝をされていて、お賽銭を投じていました。そして、本宮から大石段を通った先のほうに、源平池があります。この池は、源頼朝が命じて造らせたものです。春には満開の桜、夏は紅白の蓮の花が見事に咲き、目を楽しませてくれます。源平池には、鯉や亀などがいたり、その近くにある陸地には白鳩がたくさんいたりしました。

〈高德院〉

二つ目は、高德院です。高德院には鎌倉大仏があります。鎌倉大仏は、かつては大仏殿のなかにあったそうですが、台風や大津波によって倒壊し、室町時代の末までには、今のように屋外に安置されているそうです。総高十三点三五メートル、重量一二一トンで、規模は奈良東大寺には及ばないものの、ほぼ造立当時の姿を保っているとても大きい大仏です。ある説によると、鎌倉大仏の造立が開始されたのは千二百五十二年で、七百五十年以上もたった今でも残り続けているそうです。



〈小町通り〉

三つ目は、小町通りです。小町通りは鎌倉駅から鶴岡八幡宮の方向に向けて伸びる、長さ約四百メートルに及ぶ通りです。そこには、「コクリコ」などの食べ歩きのお店や、「鎌倉まめや」などのお土産屋さんが多くあります。ほかにも、大仏さま焼きがある「ともや」や、定番のお土産である鳩サブレがある「豊島屋」、抹茶アイスの人気店である「総本家」などがあります。古くからあるお店から、比較的新しいお店まで、多種多様なお店が数多くあり、来た人たちに喜びや笑顔を与えていました。

編集後記

かながわ歴史探訪を通して、私たちは神奈川の歴史をより深く知ることができました。十二月のイングリッシュキャンプでは留学生が安心して楽しめるように案内していきたいです。